

第 1 回多職種連携推進・研修部会の報告です



2018年7月11日

第 1 回多職種連携推進・研修部会

7月11日（水）上越市市民プラザにて、第1回多職種連携推進・研修部会を開催しました。参加者は、部会メンバー6名と事務局4名です。多職種連携推進・研修部会では「多職種が連携して、対象者の生活を支えるために、退院前カンファレンス、サービス担当者会議などを円滑に行うことができるようになること」を目指して活動しています。

昨年度の活動の振り返りと、今年度の活動についての話し合いを行い、以下の内容を確認しました。

昨年度の振り返り

○昨年度はリーダー養成研修として、全3回の多職種連携研修会を行いました。参加者28名、部会員6名が地域連携連絡票について理解を深め、活発な意見交換を行うことができました。しかし、参加者に対し、リーダーとしての役割について明確に示すことができなかったという反省点が残りました。

今年度の取り組み

○多職種連携研修会

地域連携連絡票について理解を深め、「各職能団体・職場で、地域連携連絡票の活用を進めていくためのリーダー養成」を目的とした、「多職種連携研修会」を開催します。

・実施回数：年3回（9・10・11月）

・対象者：30名（医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、相談員、リハビリ職、管理栄養士、ケアマネジャー、介護サービス事業所など）

・内容

第1回：地域連携連絡票について学ぶ

第2回：退院前カンファレンスについて学ぶ

第3回：在宅サービス担当者会議について学ぶ

○今後のスケジュール

・昨年度受講生からのアンケートを基に、研修会の内容を組み立てます。

・第3回の研修会終了後に多職種連携推進・研修部会を開催して振り返りを行い、受講者へのアンケートを送ります。